

令和 6 年度

沖縄県産業廃棄物実態調査報告書〈概要版〉

（令和 5 年度実績）

令和 7 年 3 月

沖縄県環境部 環境整備課

目 次

1. 調査目的	1
2. 調査対象期間	1
3. 調査方法	1
4. 調査対象業種	1
5. 調査対象廃棄物	1
6. 調査結果	2
(1) 発生状況	2
(2) 排出状況	3
(3) 処理・処分状況（動物のふん尿を除く）	4
(4) 前回調査との比較	6
産業廃棄物実態調査結果（要約）	7
統計表	8
表—1 業種別—発生及び処理・処分状況（動物のふん尿を除く）	8
表—2 種類別—発生及び処理・処分状況（動物のふん尿を除く）	10

1. 調査目的

沖縄県内における産業廃棄物の発生及び処理・処分状況等の実態を把握し、廃棄物処理計画策定のための基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査対象期間

令和5年4月1日から令和6年3月31日までの1年間

3. 調査方法

郵送によるアンケート調査結果及び多量排出事業者からの産業廃棄物処理計画実施状況報告書に基づく推計(ただし、農業については資料調査)

アンケート調査件数 4,181件

アンケート回収件数 1,137件(回収率:28.5%)

4. 調査対象業種

日本標準産業分類に基づく、大分類19業種(略称で表記)を対象

①農業・林業 ②漁業 ③鉱業 ④建設業 ⑤製造業 ⑥電気・水道業 ⑦情報通信業 ⑧運輸・郵便業 ⑨卸・小売業 ⑩金融・保険業 ⑪不動産・物品賃貸業 ⑫専門・技術サービス業 ⑬宿泊・飲食サービス業 ⑭生活関連サービス業 ⑮教育・学習支援業 ⑯医療・福祉 ⑰複合サービス事業 ⑱サービス業 ⑲公務

5. 調査対象廃棄物

廃棄物処理法及び同法施行令で定める産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物。また、法令上廃棄物とならないもの、いわゆる有償物(排出事業者が何ら処理することなく、他人に有償で売却したもの、又は有償売却できるものを自ら利用したもの)も調査対象とした。

産業廃棄物
①燃え殻 ②汚泥 ③廃油 ④廃酸 ⑤廃アルカリ ⑥廃プラスチック類 ⑦紙くず ⑧木くず ⑨繊維くず ⑩動植物性残さ ⑪動物系固形不要物 ⑫ゴムくず ⑬金属くず ⑭ガラス・コンクリート・陶磁器くず ⑮鉱さい ⑯がれき類 ⑰ばいじん ⑱動物のふん尿 ⑲動物の死体 ⑳以上の廃棄物を処分するために処理したもの

特別管理産業廃棄物
①廃油 ②廃酸 ③廃アルカリ ④感染性産業廃棄物 ⑤廃石綿等 ⑥特定有害産業廃棄物

6. 調査結果

令和5年度に沖縄県内で発生した産業廃棄物の処理・処分状況は、以下のとおりである。

なお、本文・図表中の千トン表示及び構成比(%)の数値は、トン単位で算出しているため、四捨五入の関係で合計と個々の計が一致しない場合がある。

(単位：千トン／年)

項目\区分		令和5年度	
		動物のふん尿を含む	動物のふん尿を除く
発生量		3,123	1,865
	有償物量	128	128
	排出量	2,995	1,737

注) 表中の数値は、四捨五入の関係で合計と個々の系が一致しない場合がある。

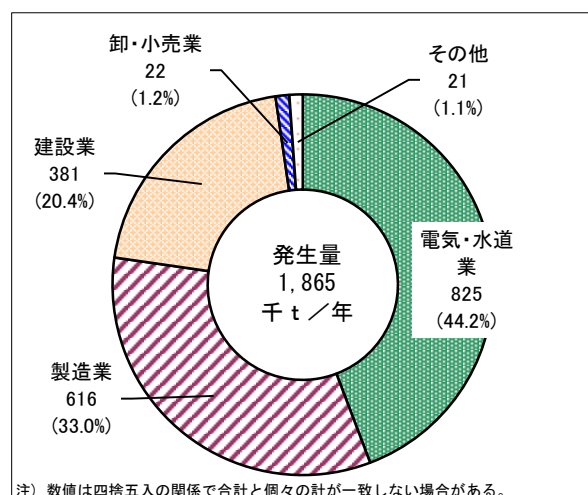
(1) 発生状況

動物のふん尿を除く産業廃棄物等の発生量は1,865千トンとなっており、業種別、種類別、地域別の発生状況については、次のとおりである。

①業種別発生量

● 上位3業種で発生量の97.6%

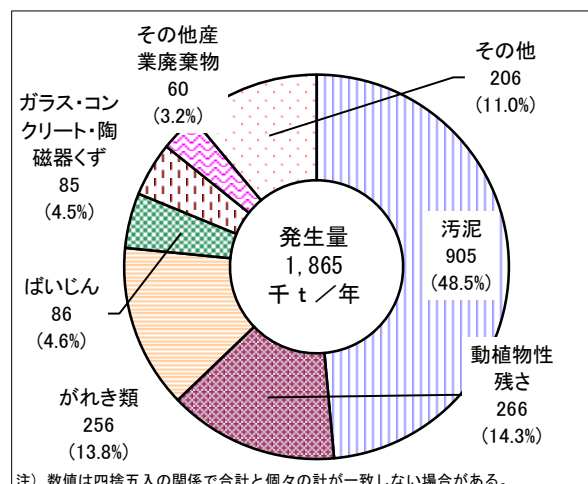
電気・水道業が825千トン(44.2%)で最も多く、次いで製造業が616千トン(33.0%)、建設業が381千トン(20.4%)等となっており、これら3業種で発生量の97.6%を占めている。



②種類別発生量

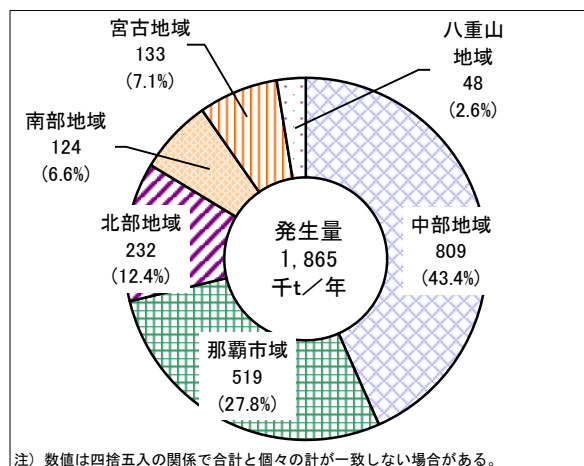
● 上位5種類で発生量の85.7%

汚泥が905千トン(48.5%)で最も多く、次いで動植物性残さが266千トン(14.3%)、がれき類が256千トン(13.8%)、ばいじんが86千トン(4.6%)、ガラス・コンクリート・陶磁器くずが85千トン(4.5%)等となっており、これら5種類で排出量の85.7%を占めている。



③地域別発生量

発生量(1,865千トン)を地域別にみると、中部地域が809千トン(43.4%)で最も多く、次いで、那覇市域が519千トン(27.8%)、北部地域が232千トン(12.4%)、南部地域が124千トン(6.6%)、宮古地域が133千トン(7.1%)、八重山地域が48千トン(2.6%)の順になっている。



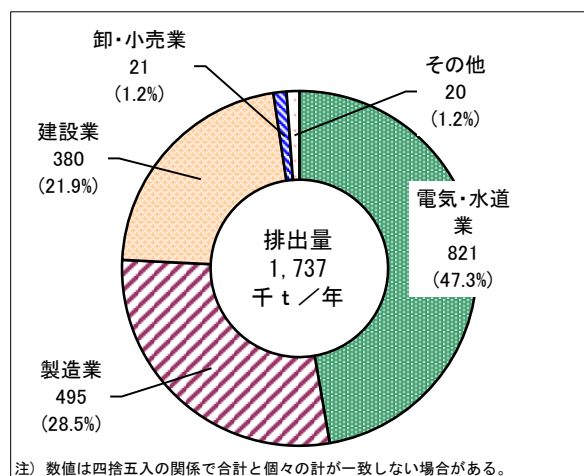
(2) 排出状況

動物のふん尿を除く産業廃棄物の排出量は1,737千トンとなっており、業種別、種類別、地域別の排出状況については、次のとおりである。

①業種別排出量

● 上位3業種で排出量の97.7%

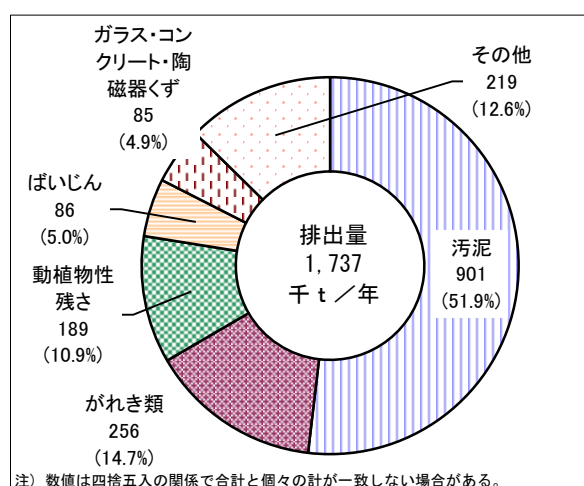
電気・水道業が821千トン(47.3%)で最も多く、次いで製造業が495千トン(28.5%)、建設業が380千トン(21.9%)等となっており、これら3業種で排出量の97.7%を占めている。



②種類別排出量

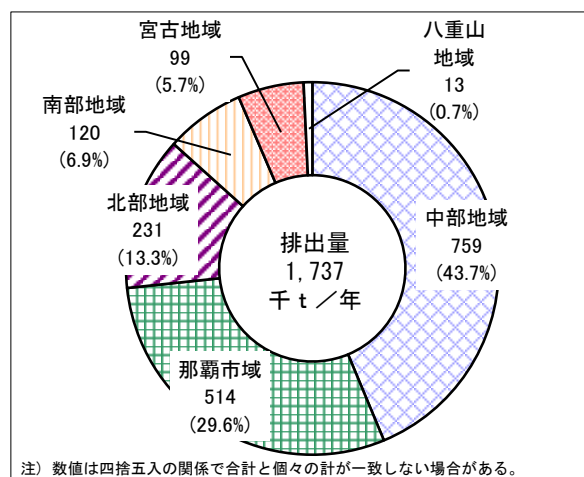
● 上位5種類で排出量の87.4%

汚泥が901千トン(51.9%)で最も多く、次いでがれき類が256千トン(14.7%)、動植物性残さが189千トン(10.9%)、ばいじんが86千トン(5.0%)、ガラス・コンクリート・陶磁器くずが85千トン(4.9%)等となっており、これら5種類で排出量の87.4%を占めている。



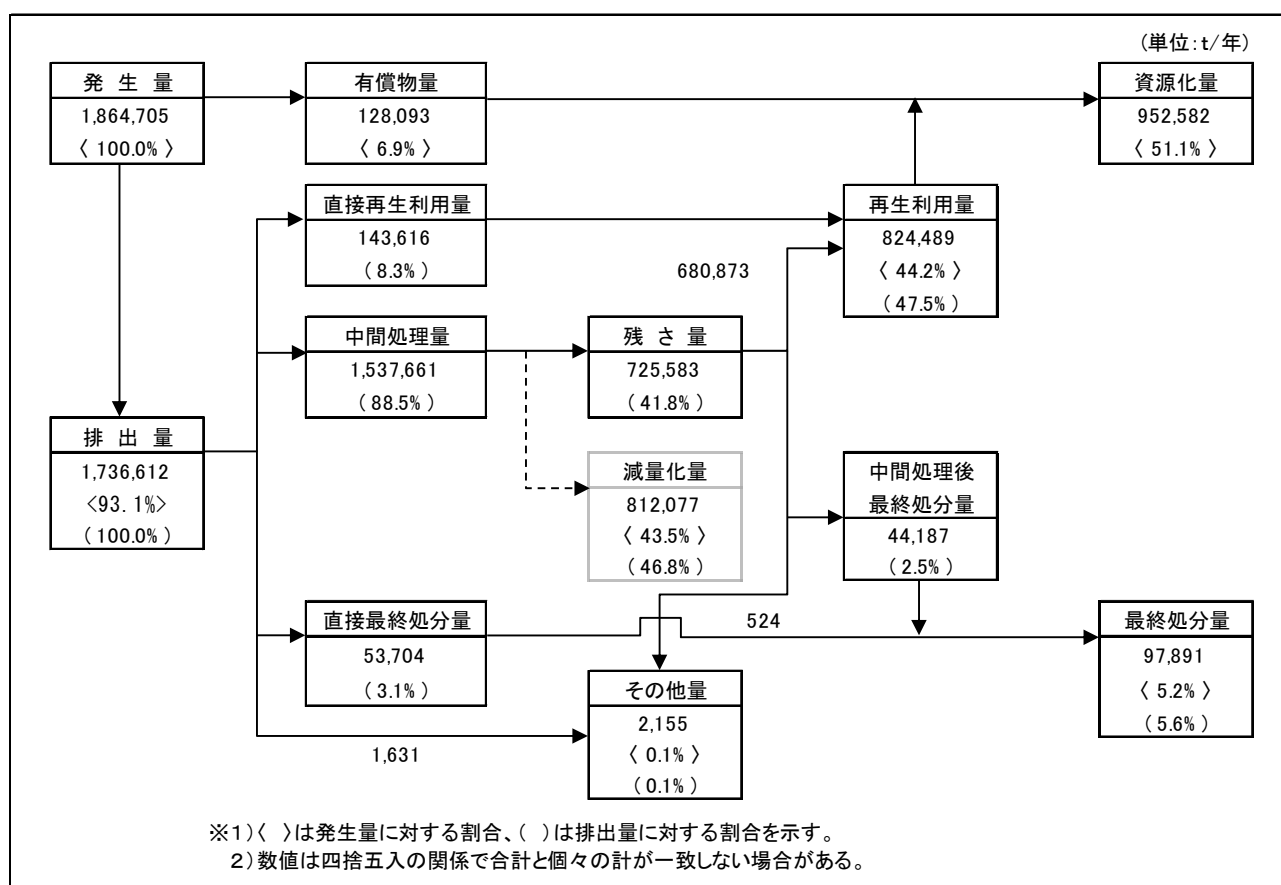
③地域別排出量^{注)}

排出量(1,737千トン)を域別にみると、中部地域が759千トン(43.7%)で最も多く、次いで、那覇市域が514千トン(29.6%)、北部地域が231千トン(13.3%)、南部地域が120千トン(6.9%)、宮古地域が99千トン(5.7%)、八重山地域が13千トン(0.7%)の順となっている。



(3) 処理・処分状況 (動物のふん尿を除く)

排出量 1,737 千トンの処理・処分状況をみると、脱水・焼却等の中間処理によって 812 千トン (46.8%) が減量化され、824 千トン (47.5%) が土木・建設資材や肥料等に再生利用されており、結果的に 98 千トン (5.6%) が最終処分されている。



発生・排出及び処理・処分状況の流れ図

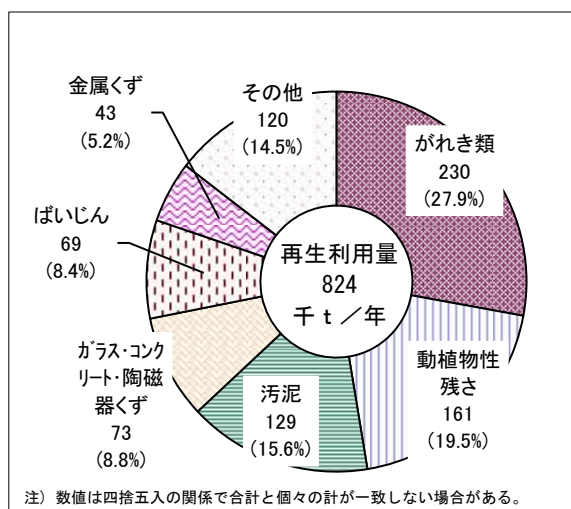
注) 地域別の発生・排出状況について

宮古地域及び八重山地域は、人口規模等が同程度の地域であるが、産業廃棄物の発生量は3倍程度の差がみられる。これは、食料品製造業（主に製糖工場から発生する動植物性残さ）の影響が大きいことによるものである。

①再生利用量

● 上位4種類で再生利用量の71.9%

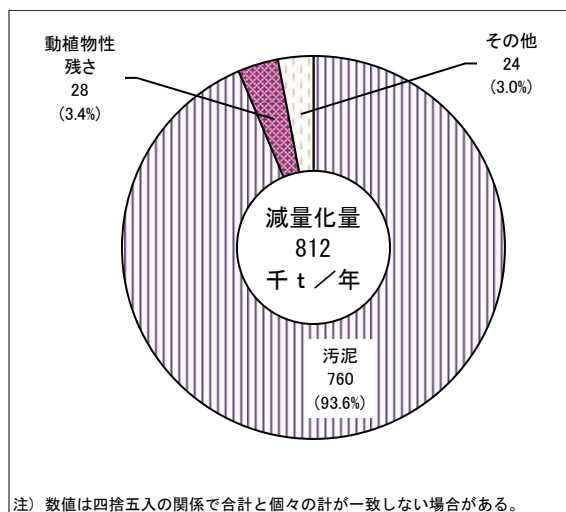
がれき類が230千トン(27.9%)で最も多く、次いで、動植物性残さが161千トン(19.5%)、汚泥が129千トン(15.6%)、ガラス・コンクリート・陶磁器くずが73千トン(8.8%)等となっている。



②減量化量

● 上位2種類で減量化量の97.0%

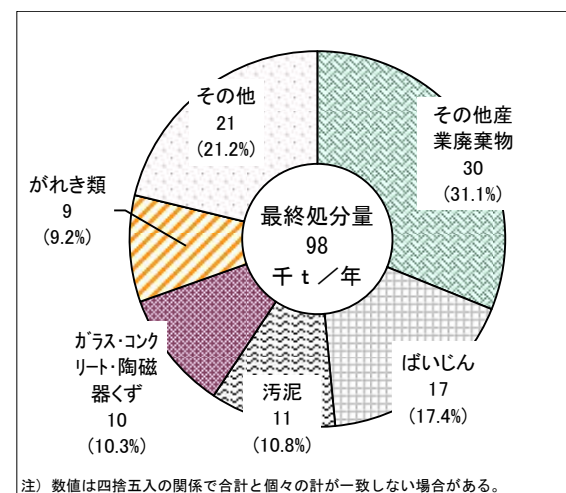
汚泥が760千トン(93.6%)で大部分を占めており、次いで、動植物性残さが28千トン(3.4%)等となっている。



③最終処分量

● 上位5種類で最終処分量の78.8%

その他産業廃棄物が30千トン(31.1%)で最も多く、次いで、ばいじんが17千トン(17.4%)、汚泥が11千トン(10.8%)、ガラス・コンクリート・陶磁器くずが10千トン(10.3%)、がれき類が9千トン(9.2%)等となっている。



(4) 前回調査との比較

処理・処分状況を前回調査(令和元年度)と比較すると、以下のとおりである。

前回調査(令和元年度)と比較すると、排出量が105千トン減少する中で、最終処分量は28千トン増加している。

再生利用量は48.5%から47.5%となり、1.0ポイントの下降となっている。また、中間処理による減量化量は47.7%から46.8%となり、0.9ポイントの下降となっている。

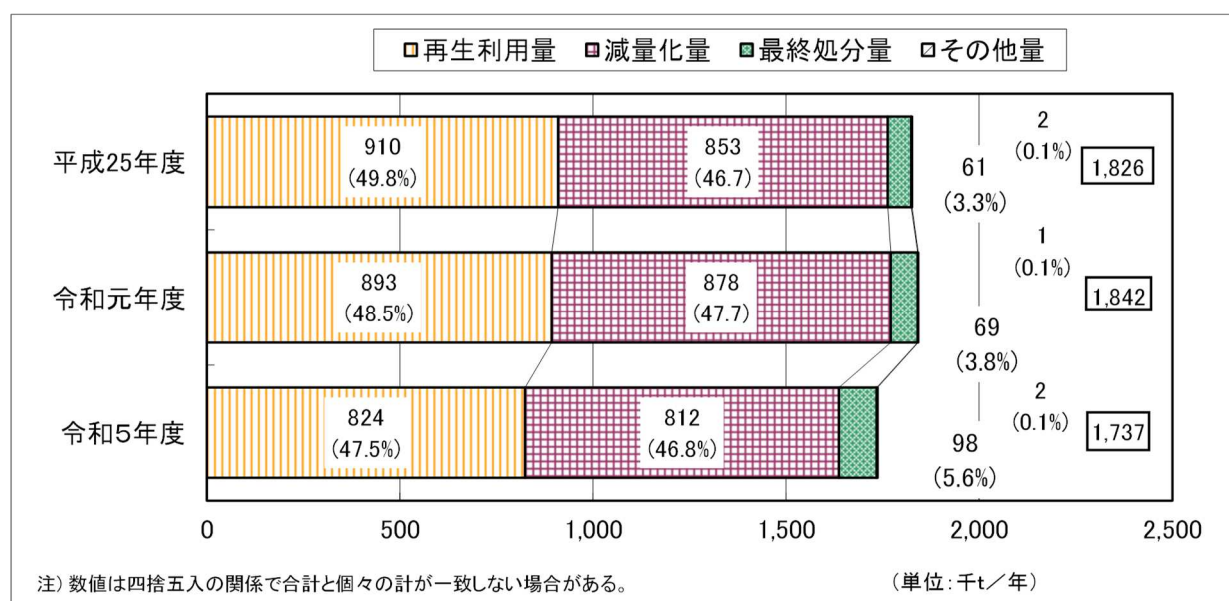
処理・処分状況の比較（動物のふん尿を除く）

(単位:千t/年)

項目	平成25年度	令和元年度	令和5年度	増減量	増減率(%)
排出量	1,826 (100.0%)	1,842 (100.0%)	1,737 (100.0%)	△ 105	△ 5.7
再生利用量	910 (49.8%)	893 (48.5%)	824 (47.5%)	△ 69	△ 7.7
減量化量	853 (46.7%)	878 (47.7%)	812 (46.8%)	△ 66	△ 7.5
最終処分量	61 (3.3%)	69 (3.8%)	98 (5.6%)	28	41.0
その他量	2 (0.1%)	1 (0.1%)	2 (0.1%)	1	95.0

注1) 数値は四捨五入の関係で合計と個々の計が一致しない場合がある。

2) 増減量、増減率は平成25年度と令和元年度との比較によるもの。



処理・処分状況の比較（動物のふん尿を除く）

産業廃棄物実態調査結果（要約）

1. 発生状況

（1）発生量

1,865 千トン

（2）業種別発生量

電気・水道業 825 千トン(44.2%)、製造業 616 千トン(33.0%)、建設業 381 千トン(20.4%) の上位 3 業種で発生量の 97.6%を占める。

（3）種類別発生量

汚泥 905 千トン(48.5%)、動植物性残さ 266 千トン(14.3%)、がれき類 256 千トン(13.8%)、ばいじん 86 千トン(4.6%)、ガラス・コンクリート・陶磁器くず 85 千トン(4.5%) の上位 5 種類で発生量の 85.7%を占める。

（4）地域別発生量

中部地域 809 千トン(43.4%)、那覇市域 519 千トン(27.8%)、北部地域 232 千トン(12.4%)、南部地域 124 千トン(6.6%)、宮古地域 133 千トン (7.1%)、八重山地域 48 千トン(2.6%)の順。

2. 排出状況

（1）排出量

1,737 千トン

（2）業種別排出量

電気・水道業 821 千トン(47.3%)、製造業 495 千トン(28.5%)、建設業 380 千トン(21.9%) の上位 3 業種で排出量の 97.7%を占める。

（3）種類別排出量

汚泥 901 千トン(51.9%)、がれき類 256 千トン(14.7%)、動植物性残さ 189 千トン(10.9%)、ばいじん 86 千トン(5.0%)、ガラス・コンクリート・陶磁器くず 85 千トン(4.9%) の上位 5 種類で排出量の 87.4%を占める。

（4）地域別排出量

中部地域 759 千トン(43.7%)、那覇市域 514 千トン(29.6%)、北部地域 231 千トン(13.3%)、南部地域 120 千トン(6.9%)、宮古地域 99 千トン(5.7%)、八重山地域 13 千トン(0.7%)の順。

3. 処理・処分状況（動物のふん尿を除く）

（1）排出量

1,737 千トン

（2）再生利用量

824 千トンで、排出量の 47.5%

（3）減量化量

812 千トンで、排出量の 46.8%

（4）最終処分量

98 千トンで、排出量の 5.6%

表－１ 業種別一発生及び処理・処分状況（動物のふん尿を除く）

(その1)

(単位：t/年)

業 種	区 分	発生量 (A) (B+C)	有価物量 (B)	排出量 (C) (D+E)	自己中間処理量		自己中間処理後量				自己未処理量				搬出量				自己最終処分量	
					(D)	(E)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	(自己未処理の処理内訳)			(H) (I+K+J) (F2+G2)	(処理先地域の内訳) 県内 県外					
							再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処 理 量 (E3)		委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)	再生利用量 (G1)				自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処 理 量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)
業 種	区 分	(A)	(B)	(C) (D+E)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(I)	
合 計		1,864,705	128,093	1,736,612	860,424	152,134	19,976	0	131,285	348	524	876,188	143,616	25,306	677,237	28,398	1,631	864,730	25,306	
農業・林業		2,851		2,851								2,851			2,431	381	39	2,851		
漁業		4		4								4			4			4		
鉱業		32		32								32			32			32		
建設業		380,704	687	380,017	452	85	2		1	81		379,565	5,740	1,635	354,698	17,493		373,908	1,635	
製造業		616,063	120,775	495,288	137,495	96,274	19,974		75,622	174	504	357,793	137,848	295	210,775	7,936	939	296,245	295	
食品		263,157	77,388	185,769	15,037	545	1		544			170,732	127,156	235	41,915	555	870	44,120	235	
飲料・飼料		30,907	485	30,422	24,760	6,381	204		6,177			5,662	90	60	5,422	90		11,749	60	
繊維		23		23	4	0			0			20			20			20		
木材		140	101	39								39			10	28		39		
家具		747	21	726	111	111			83	29		615			442	173		726		
パルプ・紙		14,011	1,524	12,487	12,414	8,890			8,890			73			73			8,963		
印刷		221	82	139	8	4			4	0		131			131		0	135		
化学		2,180	52	2,129	1,850	508			508			279			144	135		787		
石油・石炭		37,285	34,833	2,452	53	9			9			2,399			2,399			2,408		
プラスチック		373	46	327								327			314	12		327		
ゴム																				
皮革																				
窯業・土石		184,919	1,374	183,545	64,166	60,905	1,080		59,289	31	504	119,379	10,592		102,885	5,833	69	168,612		
鉄鋼		29,430	2,442	26,988	18,689	18,689						8,299			7,598	701		8,299		
非鉄金属																				
金属		3,029	1,273	1,756	402	232			118	113		1,353			972	381		1,585		
はん用機器																				
生産用機器		211	121	90								90			90			90		
業務用機器		4	1	2								2			2	1		2		
電子部品																				
電気機器		49,137	880	48,257								48,257			48,252	4		48,257		
情報通信機器																				
輸送用機器																				
その他		290	152	138								138	10		106	22		128		
電気・水道業		825,057	4,474	820,583	719,936	53,621			53,509	94	19	100,647	28,23,369		76,236	364	650	154,240	23,369	
電気業		101,964	2,775	99,189	34	7			7			99,155	28,23,369		75,034	73	650	99,134	23,369	
ガス業		4		4								4			4			4		
上水道業		72,622	1,699	70,923	70,721	5,318			5,206	94	19	202			200	2		5,520		
下水道業		650,467		650,467	649,181	48,296			48,296			1,287			998	289		49,583		
運輸・郵便業		1,228	4	1,224	5	5			5			1,220			1,166	54	0			
卸・小売業		21,799	1,090	20,709	1	1	0		0			20,708			19,341	1,367		20,709	0	
宿泊・飲食サービス業		1,444	21	1,423	19	7			7			1,405			1,374	31		1,412		
医療・福祉		7,629	5	7,624	5	5			4	0		7,619			7,025	594		7,624		
複合サービス事業		39		39	1	1			1			38			34	4	0	39		
サービス業		4,366	106	4,261	2,510	2,135			2,135			1,750		7	1,739	5		3,885	7	
その他の業種 ※		3,489	932	2,557								2,557			2,384	170	3	2,557		

(注) ※欄の「その他の業種」は、情報通信業、金融・保険業、不動産・生活関連サービス業、技術サービス業、教育・学習支援業、公務の合計値である。

表－１ 業種別一発生及び処理・処分状況（動物のふん尿を除く）

(その2)

区分

委託処理量

委託直接最終処分量

(処理主体の内訳)

(処理先地域の内訳)

委託中間処理後量

(委託処理後の処理内訳)

再生利用量

最終処分量

処理主体の内訳

事業者

自治体

県内

県外

(M)

(M1)

(M2)

(R)

(O)

(O1)

(O2)

(O3)

(E5-G5)

その他量

資源化量

業種	(K)	(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(委託中間処理後量)		(委託処理後の処理内訳)		(再生利用量)		(最終処分量)		(処理主体の内訳)		その他量	資源化量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	(O+L)	(O)	事業者	自治体	県内	県外	(M)	(M1)	(M2)	(R)	(O)	(O1)	(O2)	(O3)	(E5-G5)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	837,269	28,746	27,482	1,264	22,814	5,933	808,522	801,670	6,852	679,072	129,450	704,735	43,838	660,897	479	124			2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2</

注）※欄の「その他の業種」は、情報通信業、金融・保険業、不動産・物品賃貸業、専門・技術サービス業、生活関連サービス業、教育・学習支援業、公務の会計値である。

表－２ 種類別一発生及び処理・処分状況（動物のふん尿を除く）

区 分 種 類	(その1)	発生量 (A) (B+C)	有機物量 (B)	排出量 (C) (D+E)	自己中間処理量					自己未処理量					自己最終処分量				
					自己中間処理後量					自己未処理量					自己最終処分量				
					(E)	(自己中間処理後の処理内訳)				(G)	(自己未処理の処理内訳)				(H) (I+K+J)	(処理先地域の内訳)			
						(E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)		(G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)		(I) (E2+G2)	県外
合計		1,864,705	128,093	1,736,612	860,424	152,134	19,976	0	131,285	348	524	876,188	25,306	677,237	28,398	1,631	864,730	25,306	25,306
燃え殻		14,282		14,282	120	114			1	113		14,161	787	11,203	2,171		14,276	787	787
汚泥		905,132	4,277	900,855	806,369	120,592		0	120,067	94	432	94,486	8,422	75,006	4,276	719	206,656	6,064	6,064
有機性汚泥		699,600		699,600	679,506	60,201			60,108	94		20,094	80	5,313	14,371	331	80,216	5,313	5,313
無機性汚泥		205,532	4,277	201,255	126,863	60,391		0	59,959		432	74,391	8,342	750	3,945	719	126,440	751	751
漆油		41,434	35,116	6,318	55	15			15			6,263			149	0	6,278		
一般廃油		40,995	35,116	5,879	19	7			7			5,860			54	0	5,868		
廃溶剤		60		60								60					60		
固形油		48		48	36	7			7			12					19		
油でい		108		108								108					108		
油付着物類		223		223	0	0		0				223			95	0	223		
廃酸		20		20								20			0		20		
廃アルカリ		469		469								469			1		469		
廃プラスチック類		17,021	46	16,974	366	233			227	7		16,608	19	13,749	2,801	39	16,841	19	19
廃ガラス・チャック		15,828	46	15,782	366	233			227	7		15,416	19	12,845	2,513	39	15,649	19	19
廃タイヤ		1,192	0	1,192								1,192			904	288	1,192		
紙くず		10,889	3,433	7,456	109	96	1		95	0		7,347	6	7,069	271		7,436	1	1
木くず		45,365	154	45,211	287	140			86	53		44,924	4,806	37,731	897		40,258	1,490	1,490
繊維くず		395		395	4	0			0			391			16		391		
動植物性残さ		266,384	77,034	189,349	25,959	5,835	204		5,631			163,390	123,898	60	38,505	927	45,123	60	60
動物系固形不要物		1,248		1,248								1,248			1,248		1,248		
ゴムくず		37		37	0	0				0		37					37		
金属くず		48,695	4,187	44,508	32	31			31	0		44,477	4	7	44,030	432	44,503	7	7
プラスチック・陶磁器くず		84,734		84,734	467	120			27	0	92	84,267	2,278	34	77,013	4,941	82,108	34	34
紙さい		24,171	2,551	21,620	18,689	18,689						2,931			2,931		2,931		
がれき類		256,438	576	255,862	2,630	2,626	37		2,547	42		253,232	4,158	22	242,547	6,504	251,663	22	22
コンクリート片		146,962	109	146,853	2,584	2,584	37		2,547			144,269	2,311	17	140,401	1,539	144,505	17	17
廃プラスチック		99,998	270	99,728	47	42				42		99,681	1,847		4,338		97,876		
その他		9,478	197	9,281								9,281	5	5	8,649	627	9,281	5	5
ばいじん		86,475		86,475								86,475	43	16,821	68,548	193	86,432	16,821	16,821
動物のふん尿																			
動物の死体		1,802		1,802								1,802					1,802		
その他産業廃棄物		59,714	718	58,996	5,335	3,643	1,046		2,559	39		53,661	1		4,818	0	56,258	1	1
産業性廃棄物		4,294		4,294	1	0				0		4,293			4,066	227	4,293		
混合物等		55,421	718	54,703	5,335	3,643	1,046		2,559	39		49,368		1	44,776	4,591	51,965	1	1

令和 6 年度
沖縄県産業廃棄物実態調査報告書
(令和 5 年度実績)

調査主体 : 沖縄県環境部 環境整備課

調査委託先 : 株式会社 沖縄環境地域コンサルタント

〒901-2132

沖縄県浦添市伊祖 1-22-3 2F

TEL (098) 871-1135

FAX (098) 871-1136
